

「大地の芸術祭」の里 越後妻有2014夏

来年に迫った芸術祭へのプレ企画、越後妻有の夏がついにオープン！

いよいよ来年に迫った、芸術祭2015。そのプレ企画として、NPO法人 越後妻有里山協働機構(新潟県十日町市)は、この夏、「大地の芸術祭の里 越後妻有2014夏」を開催します。越後妻有里山現代美術館[キナーレ]、まつだい「農舞台」、絵本と木の實の美術館、「森の学校」キョロロで開催される企画展やワークショップに加え、アーティストも参加しての集落のお祭りやパフォーマンス、イベントが集中する「祭りと宴の10日間」もスタート。芸術祭参加予定のアーティストも動きだします。越後妻有ならではの夏を、ぜひご堪能ください。



【夏の作品鑑賞パスポート】

「大地の芸術祭の里」の以下の拠点施設や空家・廃校作品をお楽しみいただけます。
パスポート提示で入館1回無料(2回目以降は、各施設、作品の特別料金が必要となります)。

【料金】大人 2,000 円 小中学生 500 円

【有効期間】2014/8/1(金)～31(日)

・開館作品がすべて見学いただけます(※ご覧いただける作品は日によって異なります)

・8月以外でのご来場の場合、各施設通常料金となりますのでご了承ください

1. 開館作品

■連日開館

越後妻有里山現代美術館[キナーレ](水休)、まつだい「農舞台」(水休)、絵本と木の實の美術館(水木休/8月中無休)、「森の学校」キョロロ(火休/8月中無休)、光の館(火休/8月中無休 ※8/3(日)のみ見学不可)、十日町市博物館(月休) ※水曜定休の施設も、8/13(水)は開館

■土日祝+「祭りと宴の10日間」の開館

再構築、うぶすなの家、下条茅葺きの塔、船の家、脱皮する家(コロツケハウス)、最後の教室、夢の家(エ

ルクシール・収穫の家・米との対話)、ギャラリー湯山

■「祭りと宴の10日間」の開館

みどりの部屋プロジェクト、ベリースプーン、空の粒子／西田尻、うつすいえ、出逢い DEAI、Air For Everyone、CIAN・中原佑介のコスモロジー、ブランコの家、静寂あるいは喧騒の中で／手旗信号の庭、明後日新聞社文化事業部(想像する家)、黎の家、家の記憶、オーストラリア・ハウス、妻有田中文男文庫

2. 祭りと宴の10日間 8/8(金)～17(日)

ほぼすべての作品が鑑賞でき、集落のお祭りやイベントが目白押しのスペシャル10days

8/8(金) 植物採集「プラントハントをしよう！」(キナーレ)、「空を見上げる」石鹼絵が登場(～8/17、キナーレ)

8/9(土) 風の便りを出そう！(キナーレ)、越後里山怪談(農舞台)、かかし隊と里山遊び(農舞台)

8/10(日) 風の便りを出そう！(キナーレ)、かかし隊と里山遊び(農舞台)、里山の生き物探検(キョロロ)、

8/11(月) 標本作り講座(キョロロ)

8/12(火) 里山の生き物探検(キョロロ)、越後妻有の林間学校(～8/14)

8/13(水) 星峠集落×日芸運動会、里山の生き物探検(キョロロ)

8/14(木) 小谷集落×仮装盆踊り、アーティストトーク(キナーレ)、朝顔スケッチ大会(キナーレ)、
標本作り講座(キョロロ)

8/15(金) 筋平集落×日比野克彦、星峠集落×日芸、里山の生き物探検(キョロロ)

8/16(土) 川治集落×鬼太鼓座、鉢集落×梅津和時こまっちゃクレズマ4、昆虫解剖講座(キョロロ)、
かかし隊と里山遊び(農舞台)

8/17(日) 和太鼓サミット(農舞台)、里山の生き物探検(キョロロ)、かかし隊と里山遊び(農舞台)、
みんなでピオトープをつくろう！(絵本と木の実の美術館)

3. 拠点施設の企画展・関連プログラム

■越後妻有里山現代美術館[キナーレ]

「全ての場所が世界の真ん中—1/100,000の妻有」

約15年の歳月をかけて育ててきた各集落のアートプロジェクトが、キナーレに集結します。美術館にいな
がら、集落の旅へ。2015年大地の芸術祭に向けて、新作の公開制作やワークショップなども開催します。

【会期】7/19(土)～10/13(月祝) ※休館日:水曜(8/13は開館)

【料金】大人1000円 小中学生400円

※8/1～31はパスポート対象施設(通常入館も可)となり、それ以外の期間は上記料金となります

【参加アーティスト】キジマ真紀、佐藤香、蓮沼昌宏、原広司+工学院大学藤木ゼミ+F.A.D.S、日置拓人
+木村謙一、日比野克彦、丸山純子、武藤亜希子、森野晋次(気流部)

【アーティストトーク】8/14(木) 16:30～

※他、ワークショップや公開制作も予定

【助成】平成26年度文化庁 地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ

■まつだい「農舞台」

「限界芸術百選プロジェクト 田中みずき銭湯ペンキ絵展」

「ペンキ絵」というアートの周辺にある職人技を、限界芸術のひとつとして紹介。日本に3名となったペンキ絵師が、松代の名所を描きます。

【会期】7/19(土)～10/26(日) ※休館日:水曜(8/13は開館)

【料金】大人600円、小中学生300円(まつだい郷土資料館もご覧いただけます)

※8/1～31はパスポート対象施設(通常入館も可)となり、それ以外の期間は上記料金となります

【場所】まつだい「農舞台」ギャラリー

—関連プログラム—

①里山フィールド・ミュージアム ～野の師父・かかし隊と過ごす夏～

地域の達人・かかし隊がこどもの頃から楽しんできた、「里山遊び」を体験できます。木工名人による木工体験、野菜もぎ体験、里山のいきものやアートを巡るスタンプラリーもあります。

<映像を見ながら、遊んでみよう>

【日時】8/1(金)～31(日) 休館日:水曜(8/13は開館)

※期間中、ご入館いただければご覧いただけます

【料金】入館料に含む

【場所】黒板の教室

<実際にかかし隊と一緒に体験しよう>

【日時】8月土日(予定)

【料金】1回500円(※入館チケット、夏パスポート割引で300円引き)

【場所】まつだい「農舞台」ピロティ

② 鬼太鼓座ライブ&第2回十日町市和太鼓サミット

毎夏恒例、鬼太鼓座がやってくる!市内の太鼓団体との競演です。

【日時】8/17(日) 18:00～20:00

【料金】大人 前売2000円(当日2,300円)、小中高生 前売500円(当日800円)

※パスポート提示で当日でも前売り価格

【場所】まつだい「農舞台」ピロティ

③ 越後里山怪談

夏の風物詩である「怪談」をテーマとした踊りと語りの夕べ

【出演】森繁哉、巫座 トークイベント(予定):東雅夫(怪談専門誌『幽』編集長、文芸評論家)

【日時】 8/9(土)

【料金】 大人前売り 1,500 円(当日 1800 円)、小中高生前売り 500 円(当日 800 円)

【場所】 まつだい郷土資料館

■絵本と木の実の美術館

「あべ弘士の、どうぶつまみれでオオサワギ!」夏の巻

絵本「あらしのよるに」でおなじみの作家・あべ弘士さんは、25 年間、旭山動物園で飼育員をしながら動物を描き続けてきました。この夏、期間限定の「鉢どうぶつ園」が開園します！

【会期】 7/19(土)～9/23(火祝) ※休館日：水木(臨時休館 7/14～7/18、8 月は無休)

【料金】 大人 700 円 小中学生 300 円

※8/1～31 はパスポート対象施設(通常入館も可)となり、それ以外の期間は上記料金となります

—関連プログラム—

- ① 「BACCA * GOHGI(ばっかごーぎ)な鉢祭り!! 音楽祭&仮装盆踊り

～ぴいひやら どんがすっか おおさわぎ!～

【出演】 梅津和時 こまっちゃクレズマ4、ゲスト:巻上公一

【日時】 8/16(土) 17:00～開演 18:30～盆踊り

【料金】 大人前売 1500 円(当日 2000 円) 小中学生前売 500 円(当日 800 円)

※パスポート提示で割引あり

- ② ワークショップ「みんなでビオトープをつくろう！」

虫やカエルや魚たちが喜ぶような、生き物のすみか(ビオトープ)をつくろう！

【講師】 藤田靖正(さんわーくかぐや)

【日時】 8/17(日) 集合 9:30 開始 10:00 (終了 12:00)

【料金】 無料

【対象】 3 才以上(未就学の方は大人同伴)

【会場】 絵本と木の実の美術館前の休耕田

■「森の学校」キョロロ

「ありんこ大図鑑」

十日町市の身近なありんこがキョロロに勢揃い。生きたアリの巣の中をじっくり観察できます。足下に広がる「不思議の国」をのぞいてみよう！

【会期】 7/19(土)～9/15(水)

※休館日：火曜(臨時休館 7/ 16～18、8 月は無休)

【料金】 大人 500 円、小中高生 300 円



※8/1～31 はパスポート対象施設(通常入館も可)となり、それ以外の期間は上記料金となります

—関連プログラム—

里山の生き物体験、夜の昆虫探検、昆虫解剖講座、標本作り講座など

【日時】 土日、お盆期間

【料金】 大人 500 円、小中高生 300 円

※パスポート割引対象外

4. ツアー

各種ツアー計画中

お問い合わせ：
「大地の芸術祭の里」総合案内所（広報担当：芝山、山口）
〒948-0003 新潟県十日町市本町 6
越後妻有里山現代美術館[キナーレ]内
TEL 025-761-7767 Email: info@tsumari-artfield.com